世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 725号】2020年を振り返って：12の図表で見る新型コロナウイルス感染症の影響、世界銀行スタッフの横顔 第56回、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第725号　2020年12月18日　発行

2020年を振り返って：12の図表で見る新型コロナウイルス感染症の影響

ブログ「2020年を振り返って：12の図表で見る新型コロナウイルス感染症の影響」

2020年、新型コロナウイルス感染症の世界的流行が生活のあらゆる側面に影響を及ぼしました。ブログでは、新たな貧困層、景気低迷、債務負担の軽減、出稼ぎ労働者による本国送金額の減少、学校閉鎖、インターネット格差、ジェンダー格差、脆弱性・紛争・暴力（FCV）の影響下における貧困等、12項目の調査結果を図表を用いて紹介しています。

ブログ：http://wrld.bg/a5V730rp6xm

世界銀行スタッフの横顔 第56回「鈴木千穂 世界銀行タンザニア事務所上級保健専門官」

アジア・アフリカ・中米における女性と子供の保健の仕事に携わり、ミッドキャリア採用を通じて2017年に世界銀行に入行した鈴木千穂 世界銀行タンザニア事務所上級保健専門官のインタビュー記事を掲載しました。これまでのキャリアや世界銀行での現在の業務、これから国際機関を目指す方へのメッセージをお伝えします。

インタビュー： http://wrld.bg/ZN0V30rp6xt

IFCストーリー「地方政府主導で進む、モロッコの交通インフラ整備」

モロッコ最大の商業都市カサブランカでは人口急増による混雑解消のため、交通インフラの整備が喫緊の課題となっています。国際金融公社（IFC）は、路面電車の新規路線敷設と農村部からの道路網を整備するプロジェクトに、国による保証なしで地方政府に対する1億ドルの融資を実施しました。これにより、移動時間が40%削減されるとともに、同地方の農村部の住民40万人に新規雇用と学校や病院などの必要不可欠な社会サービスの提供を可能にします。日本政府の支援を受け、2年に及ぶ世界銀行との連携を通じて実現した同プロジェクトは、国の保証なしに地方政府が融資を受ける初のケースとなり、同国の地方政府に新たな資金調達の道を拓きました。

詳細： http://wrld.bg/CyQj30rp7Mk

ブログ「もし自然を防災に利用できるとしたら？」

近年、河川や海岸線の開発が増えたことに加え、異常気象も発生するようになり、気象災害による影響が増大しています。これにより、各国政府が災害管理のために自然を活用する傾向が強まってきています。自然の力を最大限に引き出し、今よりも災害から身を守れる世界を実現するための取組みについて、ブログでご覧ください。

ブログ： http://wrld.bg/pnZD30rp6xw

主なニュース

インドネシア：新型コロナウイルス感染症の影響を受けた家庭や企業への公衆衛生対策により安全で迅速な経済回復を

12月17日発表のインドネシアにおける経済見通しに関する報告書によると、同国の2020年の経済はマイナス2.2％となると予想され、9月に予測されたマイナス1.6％から悪化するとみられています。しかし、移動制限が徐々に緩和され、効果的で安全な新型コロナウイルス感染症のワクチンが広く利用できるようになれば、消費者と企業の信頼度が向上し、2021年には成長が回復して4.4％の成長が見込まれるだろうとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/v9ss30rp6xL （英語）

ルワンダ：人的資本開発支援を後押し

世界銀行理事会は12月16日、ルワンダの包括的な経済成長に向けた人的資本開発の加速を目的とした1億5,000万ドルの支援を承認しました。この国際開発協会（IDA）の資金を活用した3年間の改革プログラムは、貧しく脆弱な世帯が取り残されないよう支援し、子供たちにより良い未来を築くための栄養と教育を強化します。

プレスリリース： http://wrld.bg/Hzm630rp78m （英語）

シリア難民や受入コミュニティを脅かす深刻で長期的な貧困

世界銀行と国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）による新たな報告書によると、新型コロナウイルス感染症の影響により、シリア難民100万人とイラク国内避難民18万人に加えて、ヨルダン、レバノン、イラク・クルディスタン地域の難民受入コミュニティにおいて推定440万人が新たに貧困に陥りました。この状況を乗り切るためには既存の支援プログラムをさらに拡大する必要があり、国際社会による緊急の支援が必要だとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/1hny30rp6xV （英語）

ベナン：財政管理、エネルギーセクター、デジタルセクターを強化

世界銀行は12月16日、ベナンの財政と債務管理の強化、エネルギーセクターの財政的持続可能性の向上、デジタル経済の開発促進を目的とした国際開発協会（IDA）からの1億ドルの支援を承認しました。この第2次開発政策オペレーションは、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により困難となった、同国のより迅速で持続可能な経済成長への取組みを後押しします。

プレスリリース： http://wrld.bg/VGsU30rp6xY （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

【世界銀行東京事務所　Eニュース 724号】気候変動対策資金の目標を大幅に引き上げ：支援額全体の35％に、人事ブログ第6回「世銀グループで、自身のキャリア構築のために出来ること」、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第724号　2020年12月11日　発行

世界銀行グループ、気候変動対策資金の目標を大幅に引き上げ：支援額全体の35％に

世界銀行グループ、気候変動対策資金の目標を大幅に引き上げ：支援額全体の35％に

世界銀行グループは12月9日、コベネフィット型気候変動対策の資金を今後5年間に支援額全体の平均35％まで引き上げると発表しました。この意欲的な目標は、2021～25年の第二次気候変動行動計画に組み込まれ、世界銀行は、35％のうち50％を気候変動への適応と強靭性強化に割り当てます。

プレスリリース：http://wrld.bg/lpbV30ro55M

人事ブログ第6回「世銀グループで、自身のキャリア構築のために出来ること」貝塚由美子 国際金融公社（IFC）上級人事担当官

世界銀行では、世界銀行本部人事総局の担当者が最新の採用動向、世銀の職場としての魅力をタイムリーに情報発信し、採用ウェブサイトでは伝えきれない情報や、日本人のみなさま向けのきめ細かなアドバイスなどをお伝えするブログシリーズ「人事が語る～グローバルキャリア構築のための処方箋～」を掲載しています。

第6回は「世銀グループで、自身のキャリア構築のために出来ること」と題し、世界銀行グループ・国際金融公社（IFC）の貝塚由美子上級人事担当官が、キャリアパスの多様性とキャリアマネジメントにおけるオーナーシップについて考察しています。

ブログ： http://wrld.bg/8ZXu30ro55P

IFCストーリー：アフリカの1,800億ドルの投資機会を開拓する

Googleと国際金融公社（IFC）の共同報告書は、アフリカのインターネット経済は2025年までにアフリカ大陸全体の国内総生産（GDP）の5.2％に達する可能性があり、経済貢献の規模は約1,800億ドルに達すると試算しています。同報告書はまた、アフリカのデジタル・スタートアップ企業への投資への関心が2019年に高まり、20億2,000万ドルに及ぶ株式による資金調達につながったと指摘しています。

詳細： http://wrld.bg/9IrE30ro55R

セミナーのお知らせ

人的資本指標2020：新型コロナウイルス感染症拡大下の人的資本
世界銀行モーニングセミナー（第89回)

日時：2020年12月18日（金）午前8時～午前9時
内容：新報告書「人的資本指標2020：新型コロナウイルス感染症拡大下の人的資本」（The Human Capital Index 2020 Update: Human Capital in the Time of COVID-19）の執筆担当チームを主導したロベルタ・ガッティ世界銀行人間開発担当チーフエコノミストが、同報告書主なポイントをオンラインでご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/IAmq30rn2Jd

主なニュース

アフリカ：気候情報へのアクセス改善で農業セクターを強化

世界銀行理事会は12月10日、アフリカ諸国における農業セクターの強靭性を強化するために、国際開発協会（IDA）からの6,000万ドルを活用した支援を承認しました。この支援により、農業従事者の気候に関する情報へのアクセスが改善され、生産活動を保ち、壊滅的な損失を回避するための予防措置を講じることが可能となります。

プレスリリース： http://wrld.bg/qE3F30ro55G （英語）

フィリピン：感染危機への対応と災害リスクの軽減を支援

世界銀行が12月8日に発表したフィリピン経済アップデートでは、新型コロナウイルス感染症による影響と11月に発生した3つの台風により、同国の経済は2020年に8.1％縮小すると予測し、感染拡大の対処を図る一方で、ビジネス環境の改善や自然災害に対する強靭性強化などの政府による構造改革の加速が必要だとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/Bj4s30ro55H （英語）

パキスタン：自然災害と公衆衛生の緊急事態に対する強靭性の構築

世界銀行理事会は12月8日、パキスタンにおける2つのプロジェクトに対し3億ドルの支援を承認しました。シンド州のプロジェクトでは灌漑インフラ等の改善により75万人が受益し、カラチの固形廃棄物管理を強化するプロジェクトでは50万人以上の生活が改善する見込みです。

プレスリリース： http://wrld.bg/S1CV30ro55I （英語）

コンゴ民主共和国：女性に対する暴力の排除

ジェンダーに基づく暴力（GBV）は、女性の3人に1人の人生に影響を与えると言われています。世界銀行はコンゴ民主共和国で紛争の影響を受けた州におけるGBVの被害者に包括的なサービスを提供するため、ノーベル平和賞受賞者デニ・ムクウェゲ医師が設立したパンジー病院や様々な市民社会組織と協力して支援に取り組んでいます。

特集： http://wrld.bg/VhiN30ro55J （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 723号】明治安田生命、朝日生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドに投資、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第723号　2020年12月4日　発行

12月11日（金）開催：世界銀行モーニングセミナー（第88回）「貧困と繁栄の共有2020：運命の逆転」

明治安田生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドに投資

世界銀行（国際復興開発銀行：IBRD）はこの度、期間15年、総額7,000万豪ドル（約54億円）のサステイナブル・ディベロップメント・ボンド発行し、世界銀行の途上国における貧困と不平等の削減に向けたデジタル技術開発への取組みに賛同した明治安田生命が全額購入しました。サステナブル・ディベロップメント・ボンドの発行において、デジタル開発の必要性を世界銀行と投資家が共に提起するのは今回が初めての取組みとなります。

プレスリリース：http://wrld.bg/jvFD30rmQZ2

朝日生命がサステナブル・ディベロップメント・ボンドに投資

世界銀行（国際復興開発銀行：IBRD）はこの度、期間15年、総額4,800万米ドル（約50億円相当）の「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」を発行し、世界銀行の開発途上国における高齢化問題への取組みに賛同する朝日生命保険相互会社が全額を購入しました。本件は、世界銀行と朝日生命の直接的な協議を経て実現したもので、債券発行において世界銀行が開発途上国の高齢化問題への取組みの必要性を投資家と共に提起するのは初めてとなります。

プレスリリース： http://wrld.bg/hlJi30rmSm7

IFC、新たなブルーローンで、2025年までに年間500億本のペットボトルのリサイクルを目指すインドラマ・ベンチャーズを支援

海洋プラスチックごみによる環境汚染問題に取り組むタイのPET樹脂・リサイクル大手のインドラマ・ベンチャーズに対し、国際金融公社（IFC）は初となる総額3億ドルのブルーローンをアレンジしました。同社は、2025年までに世界で年間500億本のペットボトルのリサイクル処理の実現を目指しています。ブルーローンは、プラスチックの循環経済と途上国の廃棄物管理の強化を支援するIFCの取組みを補完するもので、世界銀行とIFCは、協力して海洋プラスチック汚染問題に体系的に対処するのに重要な政策策定や投資開発に取り組んでいます。

詳細： http://wrld.bg/qhU430rmSbL

セミナーのお知らせ

協働による途上国への対外直接投資の拡充

日時（米国東部時間）： 2020年12月8日（火）午前9時～午前10時
日時（日本時間）： 2020年12月8日（火）午後11時～12月9日（水）午前0時
内容：： MIGAの新ハンドブック「Expanding Political Risk Insurance: A Partnership Approach to Grow Private Investment」の発刊を機に、「協働による対外直接投資の拡充」というテーマでMIGAの俣野長官およびその他の国際開発金融機関などからのパネリストと共にウェビナーを主催致します。当日は、政治リスク保険を用いた民間資本の新興国への誘致に関する機会や課題について議論致します。
詳細： http://wrld.bg/HCGQ30rkSVh （英語）

IFCキャリアセミナー

日時：2020年12月9日（水）午後8時～午後9時30分
内容：2018年にIFCに入社し、ワシントンDC本部に勤務する中野ちえみエコノミストが、自身の経歴やIFCの活動、セクター経済開発効果部門での業務について、オンラインでお話しします。
詳細： http://wrld.bg/yHJ930rhFXL

貧困と繁栄の共有2020：運命の逆転
世界銀行モーニングセミナー（第88回)

日時：2020年12月11日（金）午前8時～午前9時
内容：新報告書「貧困と繁栄の共有2020：運命の逆転」（Poverty and Shared Prosperity 2020: Reversals of Fortune）の執筆担当チームを主導したサミュエル・フレイジェ＝ロドリゲス世界銀行貧困・平等グローバルプラクティス主任エコノミストとマイケル・ウルコック世界銀行開発リサーチグループ主任社会科学者が、同報告書の主なポイントをオンラインでご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/6UF230rn2j9

人的資本指標2020：新型コロナウイルス感染症拡大下の人的資本
世界銀行モーニングセミナー（第89回)

日時：2020年12月18日（金）午前8時～午前9時
内容：新報告書「人的資本指標2020：新型コロナウイルス感染症拡大下の人的資本」（The Human Capital Index 2020 Update: Human Capital in the Time of COVID-19）の執筆担当チ

ームを主導したロベルタ・ガッティ世界銀行人間開発担当チーフエコノミストが、同報告書主なポイントをオンラインでご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/IAmq30rn2Jd

主なニュース

モロッコ：脆弱な人々に届く社会的保護システムを構築

世界銀行理事会は12月3日、モロッコの社会的保護を強化するための4億ドルのプログラムを承認しました。本プロジェクトは新型コロナウイルス感染症による収入減少や子供たちの学習の危機への対応を行うとともに、脆弱な人々を対象としたセーフティネットシステムの強化を支援します。

プレスリリース： http://wrld.bg/2KHE30rn2nf （英語）

ウガンダ：若者への投資が経済回復の鍵

世界銀行が12月2日に発表した「ウガンダ経済報告」最新版では、新型コロナウイルス感染症による貿易活動と生産への影響により、2020年の同国の経済成長は最大マイナス1％となり、2019年の7.5％の成長から減少すると予測されています。感染危機からのより良い復興を目指すには、急速に増加する人口に対する雇用創出と、すべての人々への基礎教育と保健サービスが重要だとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/JZWp30rn2ni （英語）

レバノン：経済と信頼を取り戻す政策が不可欠

レバノンにおける深刻な経済危機は1年以上続いています。新報告書「レバノン経済モニター」では、同国で進行中の社会的および経済的危機の根本的な要因を分析し、経済の再建を図るとともに、制度やガバナンス、インフラ、経済機会、人的資本等の改革を実施する必要性を呼びかけています。

プレスリリース： http://wrld.bg/q2to30rn2nj （英語）

スリランカ：包括的で回復力のある成長のためのポートフォリオ

11月27日、世界銀行南アジア地域総局モルディブ・ネパール・スリランカ担当の新たなカントリーマネージャーであるファリス・ハダッド-ゼルヴォスがスリランカへの初の訪問を行いました。神田千世世界銀行南アジア地域総局モルディブ・スリランカ担当マネージャーも同行し、政府高官や開発パートナーへの訪問の他、ハンバントタ地区の港や施設を視察しました。

プレスリリース： http://wrld.bg/1vlJ30rn2nl （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム